

アンサンブル・オビリー



撮影 中村脩

アンサンブル・オビリーとは、新潟県を中心に演奏活動を行っているプロの音楽家集団です。オビリーとは、チェコ語で『麦』と言う意味をさす言葉です。若い音楽家たちが、青々としげる麦のように、強く、たくましく、すくすく成長していった欲しいという願いを込めて命名しました。メンバーそれぞれが、演奏活動をその生活の中軸に据えて活動しています。室内楽というソロから、ピアノを含めた多人数のアンサンブルまで幅の広い内容の音楽に取り組んでいます。

主な活動としては、新潟県文化振興財団派遣のマイタウンコンサート、長岡市芸術文化振興財団のアウトリーチコンサート、朝日酒造 SanDo コンサートのプロデュース、県内各ホールにおける招聘演奏会の開催、小、中学校における音楽鑑賞教室への参加など、弦楽アンサンブルから合唱、オペラの伴奏までその演奏活動は多岐にわたっています。

また 4 年前からは、長岡リリックホールの子供たちの弦楽アンサンブル“リリックジュニアアンサンブル”を指導し、弦楽器の普及という面での新たな活動を展開しています。

室内楽というジャンルが、もっと身近なものとなるよう楽しく、解りやすく、そして質の高い演奏を目指して演奏活動を展開しています。

ヴァイオリン

佐々木将公:新潟市出身。才能教育音楽学校卒業。草津国際アカデミーマスタークラス等に参加。故鈴木鎮一・豊田耕児・大関博明・伊藤美枝・川瀬麻由美の各氏に師事。ソロ・室内楽等で活躍の傍ら指導者として後進の育成にあたっている。

阿部智子:玉川大学文学部芸術学科音楽専攻ヴァイオリン科卒業。同大学芸術専攻科修了。在学中ロンドン大学ゴールドスミスカレッジ留学。これまでに田沢毅、スティーブン・ブル、八下田一雄氏らに師事。玉川大学演奏指導員を経て2006年度より東京都目黒区ティーンズプロジェクト・弦楽アンサンブルコースの講師を務める。シュパース弦楽四重奏団、室内楽を中心に活躍中。新潟市北区フィルハーモニー弦楽トレーナー。音楽教室主宰。

ヴィオラ

加野晶子:2000年3月上智大学経済学部を卒業後、長野県松本市の国際スズキメソード音楽院に入学。ヴァイオリンを豊田耕児、ヴィオラをクロード・ルローンに師事。2005年10月にヴィオラ科を修了。2006年2月にヴァイオリン科を卒業し、現在見附・加茂地区にて活動中。

チェロ

片野大輔:長岡市出身。新潟県立長岡高校卒業。玉川大学文学部卒業。チェコ国立ヤナーチェク音楽アカデミー研究科修了。チェロを故鷲尾勝郎、浅野京子、V・アダミーラ、B・ハブリック、林峰男の各氏に師事。現在県内を中心にソロ・室内楽で活躍中。また新潟市・長岡市・三条市・柏崎市他で後進の指導にあたっている。新潟市北区フィルハーモニー弦楽トレーナー。わたじん楽器チェロ科講師。